

健全化判断比率とは、国が定めた5つの基準により財政状況をチェックするものです。平成26年度、市の財政状況は全ての項目で財政が破綻寸前にあるという基準をクリアしています。よって、市の財政は健全な状態であるといえます。

すべてクリア

健全化判断比率でみる市の財政状況(平成26年度決算)

区分	①実質赤字比率	②連結実質赤字比率	③資金不足比率	④実質公債費比率	⑤将来負担比率
平成26年度健全化判断比率	赤字ではない	赤字ではない	赤字ではない	9.4%	55.8%
平成25年度健全化判断比率	赤字ではない	赤字ではない	赤字ではない	9.9%	59.7%
⑥早期(経営)健全化基準	11.96%	16.96%	20.0%(経営健全化基準)	25.0%	350.0%
⑦財政再生基準	20.00%	30.00%	—	35.0%	—

危険

破綻

用語解説

- ①実質赤字比率……一般会計などの赤字額が年間収入に占める割合
- ②連結実質赤字比率……すべての会計の赤字額が年間収入に占める割合
- ③資金不足比率……上下水道など公営企業の赤字額が年間収入に占める割合
- ④実質公債費比率……借金返済額が年間収入に占める割合
- ⑤将来負担比率……貯金などを使い切った後の借金残高が年間収入に占める割合
- ⑥早期(経営)健全化基準……財政が破綻寸前の状態にあることを表す国が定めた基準
- ⑦財政再生基準……財政が破綻した状態にあることを表す国が定めた基準

よくある疑問にやさだるマンが答えます

※各指標の計算式など、詳しくは市ホームページで公開しています。

●実質赤字比率、連結実質赤字比率、資金不足比率について



三原市は赤字なの？ 黒字なの？

三原市は赤字ではないぞ！



●実質公債費比率について



借金返済に充てている額はどのくらいなの？

支出額のうち9.4%が借金返済に充てられているぞ。年収414万円*の家計なら、年間約39万円を借金返済に支出している計算じゃ。1カ月当たりだと34万5千円のうち、約3万3千円を借金返済に支出していることになるのじゃ。



●将来負担比率について



今後の借金返済の見通しはどうなっているの？

借金から貯金を引いた額(貯金をすべて使って借金を返済しても残る借金の残高)を1年間の収入で割ると55.8%になるんじゃ。仮に借金すべてを今すぐ返済する場合、年間収入の約60%を使えば完済できるということじゃ。
年収414万円*の家計であれば、約231万円を返済にまわせばいい計算じゃ。



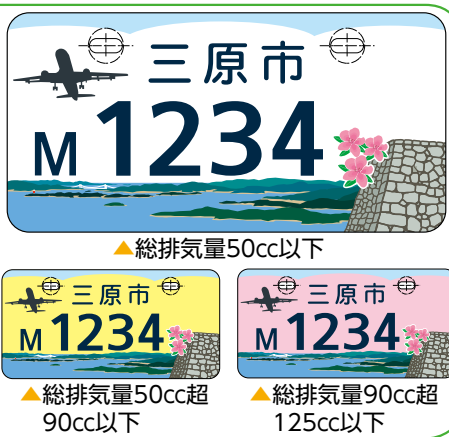
問 財政課
☎ 0848・6028

*平成25年分民間給与実態統計調査(国税庁)による1人当たりの平均給与。



原付バイクご当地ナンバープレートが決定 来月から交付を始めます

合併10周年を記念して作成する総排気量125cc以下の原動機付自転車のご当地ナンバープレートのデザインが決まりました。ご当地ナンバープレートは12月から交付を開始します。



【作者による作品説明】

筆影山から望む瀬戸内海の多島美、三原城跡の石垣に市の花サツキ、三原の「M」をかたどった青空に、飛行機が飛び立つようすを組み合わせた。

【作者】

北野公一さん(和歌山県田辺市、71歳)
※この作品は公募により応募のあった89作品の中から、選定委員会で最優秀作品に選ばれました。

交付開始 12月1日(火) 8時30分から

整理券を配布

交付場所 市民税課(市役所本庁2階)、各支所地域振興課

※「1」からの番号は、全ての車種について市民税課で交付します。

対象

①対象車両を新規登録(名義変更を含む)する場合

※新規登録の場合は、従来のプレートとの選択制です。

②既存のプレートからご当地ナンバープレートに交換する場合(1回のみ)

交付方法 申請書類の審査後、整理券の番号順に交付

交付枚数

区分	第一種原動機付自転車	第二種原動機付自転車	
		乙	甲
地色	白色	黄色	桃色
総排気量	50cc以下	50cc超90cc以下	90cc超125cc以下
数量	1500枚	150枚	350枚

市民税課

☎0848・67・6030

議会報告会を開催します

市議会議員が議会の活動状況を報告・説明するとともに、テーマ別に市民の皆さんと意見を交換する議会報告会を開催します。

内容 ①市議会の活動報告と説明
②テーマについての意見交換

☎議会事務局 ☎0848・67・6137

とき	ところ	意見交換のテーマ	担当班
11月24日(火)	木原町コミュニティホーム	地域の防災対策	A
	芸術文化センター ポポロ	人口減少・少子高齢化	B
11月25日(水)	中央公民館	防災対策	D
	大和文化センター	少子高齢化 農業問題	E
	ゆめきやりあセンター	人口減少・少子高齢化	B
	本郷生涯学習センター	ごみ問題・防災	C
11月26日(木)	くい文化センター	人口減少	D
11月28日(土)	鷺浦コミュニティセンター	移住問題・交通問題	C
11月29日(日)	18:00～19:30		
11月30日(月)	須波ハイツ集会所	防災	E
	人権文化センター(長谷一丁目)	地域の防災対策	A

議員の班編成
(◎は班長)

A班:◎中村芳雄、伊藤勝也、亀山弘道、小西真人、寺田元子
B班:◎七川義明、安藤志保、児玉敬三、新元 昭、松浦良一、力田忠七
C班:◎政平智春、岡 富雄、高木武子、中重伸夫、仁ノ岡 範之
D班:◎谷杉義隆、平本英司、萩 由美子、加村博志、岡本純祥
E班:◎陶 範昭、正田洋一、徳重政時、荒井静彦、分野達見



マイナンバーで、もっと便利に暮らやすく

マイナンバー(社会保障・税番号)制度が始まります④「事業者向け」

民間事業者の皆さんはマイナンバーを利用する場合、次のことに注意してください。

注意① 取得

マイナンバーは、法令で定められた場合にだけ取得できます。

●例えば「源泉徴収票に記載して提出する」など、取得時に利用目的を明示する必要があります

●取得時に本人確認を厳格に行います。本人確認には身元確認と番号確認が必要です

注意② 利用・提供

税や社会保障に関する手続書類に、従業員などのマイナンバーなどを明記し、役所に提出してください。

●利用目的以外の利用・提供はできません

マイナンバーの利用・提供の例

税関係	源泉徴収票、給与支払報告書、支払調書など
雇用保険関係	雇用保険被保険者資格取得(喪失)届など
健康保険・厚生年金関係	健康保険・厚生年金保険被保険者資格取得(喪失)届など

注意点③ 保管・廃棄

マイナンバーが記載された書類は、必要がある場合だけ保管してください。

●不要になったら、できるだけ速やかに廃棄・削除しなければなりません

【重要なお知らせ】

●11月下旬からマイナンバーの通知カードが住民票の住所に簡易書留で届きます。住んでいる場所と住民票の住所が異なる人は、市役所で住民票を異動する手続きをしてください

●マイナンバー制度に便乗した不正な勧誘や個人情報取得に注意してください。マイナンバー制度をかたった不審な電話、メール、手紙、訪問などには十分注意し、内容に応じて問い合わせてください

☎国コールセンター

☎0570・20・0178

経営企画課

☎0848・67・6270

平成27年度みはら環境写真・絵画コンテスト、緑のカーテンコンテストの入賞者が決定

今年度の各コンテストの入賞者が決定しましたので紹介します。(敬称略)

◆みはら環境写真・絵画コンテスト(応募総数744点)

●絵画部門
特選作品



▲「未来の花見がこうなる前に……」
向井周音
(広大附属三原中)



▲「楽しく分別!!」
神野大翔(南小)



▲「地球をひやそう」
近藤大斗(久井小)



▲「リサイクルの花を咲かせよう」
國貞穂乃佳
(沼田東小)

入選 平岡 怜(中之町小)、小磯浩魅

(田野浦小)、築城舞(沼田東小)、福田凱大(小泉小)、三好花歩(小泉小)、柄崎百華(本郷小)、寺田明文(皆美一丁目)

●写真部門

入選 藤原敏明(中之町二丁目)

※このほか特別賞29点が選ばれました。

◆みはら緑のカーテンコンテスト(応募総数13点)

▲最優秀賞
大和小学校



▲優秀賞 神田公民館



▲優秀賞 芸術文化センター ポポロ

作品の展示

※このほか特別賞3点が選ばれました。

とき 17日(火)まで 9時~20時30分
※5日(木)~10日(火)は除く。
ところ 市民ギャラリー(ペアシティ 三原西館2階)

☎生活環境課

☎0848・67・6194



中小企業優良従業員表彰式・

記念講演会

入場料無料

とき 27日(金)①15時～15時40分②15時40分～16時40分

ところ ゆめきやりあセンター(館町二丁目)

内容 ①市内の中小企業事業所の従業員として永年勤続し、勤勉で他の模範と認められる人の表彰②記念講演会

講師 講師 日向ひまわりさん(三原市ふるさと大使)

※講演会は一般の人も入場できます。 ※希望者は直接、会場へ。



▲日向ひまわりさん (三原市ふるさと大使)

商工振興課

☎0848・67・6072

11月は児童虐待防止推進月間 「もしかして」あなたが救う 小さな手

児童虐待は、早期発見・対応が重要です。あなたからの相談が、子どもを救う手掛かりになります。 児童虐待専用通告電話(24時間) ☎0848・67・6088 子育て相談電話(子育て支援課) ☎0848・67・6045 児童相談所全国共通ダイヤル ☎189

児童虐待問題講演会 入場料無料

とき 27日(金) 15時～16時30分

ところ 市民福祉会館5階 大会議室

演題 児童自立支援施設における被虐待児へのアプローチ～広島学園からの報告～

講師 県立広島学園 園長 半田浩正さん

定員 150人(先着順)

※希望者は直接、会場へ。



▲半田浩正さん

子育て支援課

☎0848・67・6045

市民企画の三原いきいきセミナー

参加費無料

定員 70人(先着順)

※希望者は直接、会場へ。



▲藤田芳美さん

人権推進課

☎0848・67・6044

青少年の健全育成や自立支援に携わる専門家による、体験活動を通じた子どもの居場所づくりをテーマにした講演会を開催します。子育てや地域活動で、子どもや若者との接し方に悩んでいる人などに役立つ内容です。 とき 28日(土)10時～11時30分 ところ サン・シープラザ4階 第1研修室

演題 体験活動で人づくり・仲間づくり～体験ではぐくむこころの絆～

講師 ユースアドバイザー 藤田芳美さん

12月4日(金)～10日(木)は人権週間

みんなで築こう 人権の世紀 ～考えよう相手の気持ち 育てよう思いやりの心～

人権について考え、人権尊重への意識の高揚と豊かな市民生活の確立をめざし、講演会を開催します。

人権週間記念講演会 入場料無料

とき 12月6日(日)13時30分～15時

ところ リージョンプラザ文化ホール

演題 心の国際化をめざして

人権感覚豊かな社会実現を

講師 コリアレポート編集長 辺真一さん



▲辺真一さん

人権推進課

☎0848・67・6044

定員 400人(先着順) ※希望者は直接、会場へ。